

常にハイパフォーマンスを期待されているビジネスパーソンのための“ギア”

「ワンデー アキュビュー® オアシス®」

7月5日（火）より先行発売開始

「目の健康」を大切にしたいという思いを込めて、コンタクトレンズ「アキュビュー®」を提供する、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー（本社：東京都千代田区 代表取締役プレジデント：デイビット・R・スミス）は、目にとって過酷な環境においても、1日の終わりまで乾燥感や見え方の悪化しない疲れ知らずの目を追求したハイパフォーマンス・コンタクトレンズ「ワンデー アキュビュー® オアシス®」を2016年7月5日（火）より一部販売店にて先行発売いたします。

誕生、デジタル時代のハイパフォーマンス・コンタクト



「ワンデー アキュビュー® オアシス®」は、新技術「ハイドラリクス™・テクノロジー」^{※1}を採用、過酷な環境下でも一日中、疲れ知らずな目を追求したコンタクトレンズです。

「ハイドラリクス™・テクノロジー」とは、涙に含まれる成分と似た成分をレンズのシリコン素材に絡め、自然な涙の構造を模倣することによって、まるでレンズが涙の一部のように働きます。さらに装着時間が経過してもレンズの表面をなめらかに保ち、まばたきによるまぶたとレンズの摩擦を軽減する、ジョンソン・エンド・ジョンソン独自の新しいテクノロジーです。

長時間 PC やスマートフォンなどのデジタル画面を見続けたり、オフィスの乾燥などによって、現代のオフィスワーカーの3人に一人は「ドライアイ」^{※2}であるといわれている昨今、この「ハイドラリクス™・テクノロジー」を採用した「ワンデー アキュビュー® オアシス®」は、乾燥しにくく、鮮明な視界、摩擦ゼロ^{※3}の実現によって、ビジネスパーソンの日中変わらない、高いパフォーマンスをサポートします。

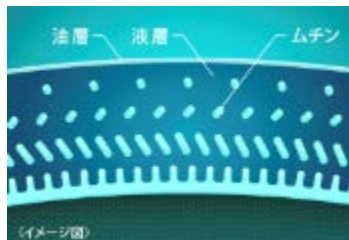
<製品特長>

○独自の新技术「ハイドラリクス™・テクノロジー」※1 を採用

コンタクトレンズ装着時の乾燥感や疲労感、見え方の悪化。実は、コンタクトレンズを装着した時に不安定化してしまう涙の層にその一因がありました。ワンデー アクビュー® オアシス® なら、涙に近い成分と、酸素透過性が高く親水性に優れたシリコン素材がより密に絡み合っているため、レンズ自体が安定した液層と同じような構造に。涙の層と一体になって働くので、涙の層の安定をサポートするほか、まばたきの時の摩擦を軽減します。

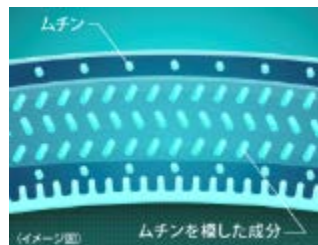
【裸眼の涙】

油膜と液層のきれいな2層構造を保ちながら、眼の表面に薄く均一に広がっています。



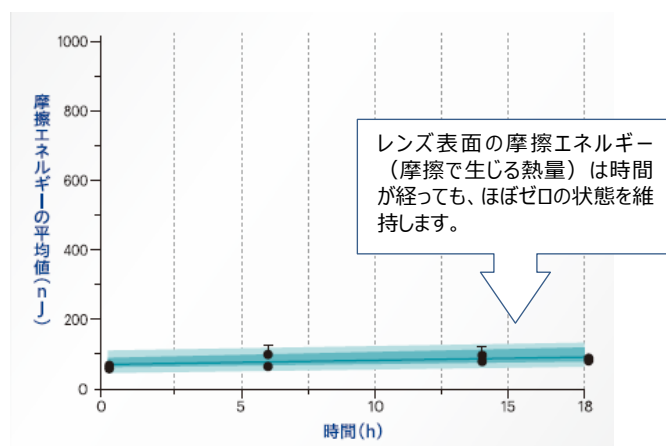
【ワンデー アクビュー® オアシス® 装着時の涙】

まるで一体化するようにレンズが涙液になじみ、レンズ表面の涙が安定します。



○眼の乾燥感や疲労感の一因となる、まばたきの摩擦がほぼゼロに※3

人は一日に16,000~20,000回近くまばたきをします。ハイドラリクス™・テクノロジーによって、レンズ表面全体が均一でなめらかになり、まばたきの際にかかる摩擦エネルギーは時間が経っても低いままで。摩擦エネルギーの低さは摩擦係数の低さと直接的な相関関係があり、摩擦係数の低さはまぶたの負担軽減と快適な装着感につながります。



○UVカット性能※4

ISO基準のClass1に適合したUVカット率で、眼に有害といわれるUV-B波を約99%、UV-A波を約96%カット。大切な眼を紫外線から守ります。

○大きな光学部径

光学部（光の通るエリア）を大きくとることで、夜間や薄暗い場所でもクリアな視界を提供します。

○14.3mmのレンズ直径

まばたきをしても、レンズの中心部がずれにくく、クリアな視界を保ちます。

「ワンデー アクビュー® オアシス®」製品概要

製品名	ワンデー アクビュー® オアシス®
内容	1箱30枚入り／1箱90枚入り
販売名	ワンデー アクビュー オアシス
メーカー希望小売価格	オープン価格
承認番号	22800B Z X00049000

- コンタクトレンズは高度管理医療機器です。必ず事前に眼科医にご相談のうえ、検査・処方を受けてお求めください。
- 特に異常を感じなくても定期検査は必ず受けるようお願いいたします。
- ご使用前に必ず添付文書をよく読み、取扱い方法を守り、正しく使用してください。

- ※1 ハイドラリクス™テクノロジー：涙を模した成分とシリコーン素材が密に絡み合うことで自然な涙液層の構造を模倣し、まるで涙液層の一部のように働く、当社独自の新しいテクノロジーです。
- ※2 ドライアイの診断基準（1995年）に基づいて、涙の異常と黒目（角膜）の表面にキズがある人の数を調べたものです。（横井則彦：IT眼症としてのドライアイの現状 治療 86（6）、P147-P149、2004）
- ※3 裸眼時と同等の摩擦係数
- ※4 Johnson & Johnson VISION CARE .INCデータより。UV吸収剤を配合したコンタクトレンズはUV吸収サングラスなどの代わりにはなりません。本製品の使用と、紫外線に起因する眼障害リスク低減の可能性については、臨床試験において確認されておりません。

<ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーについて>

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーは、1991年に世界初の使い捨てコンタクトレンズ アキュビュー®を日本に導入して以来、今年で25周年を迎えます。その間、常に使い捨てコンタクトレンズ市場をリードし続けてきました。全ての人が毎日を健康に、明るくクリアな視界で過ごせるよう、人々のクオリティ・オブ・ビジョン(QOV)の向上を目指して、貢献し続けたいと願っています。

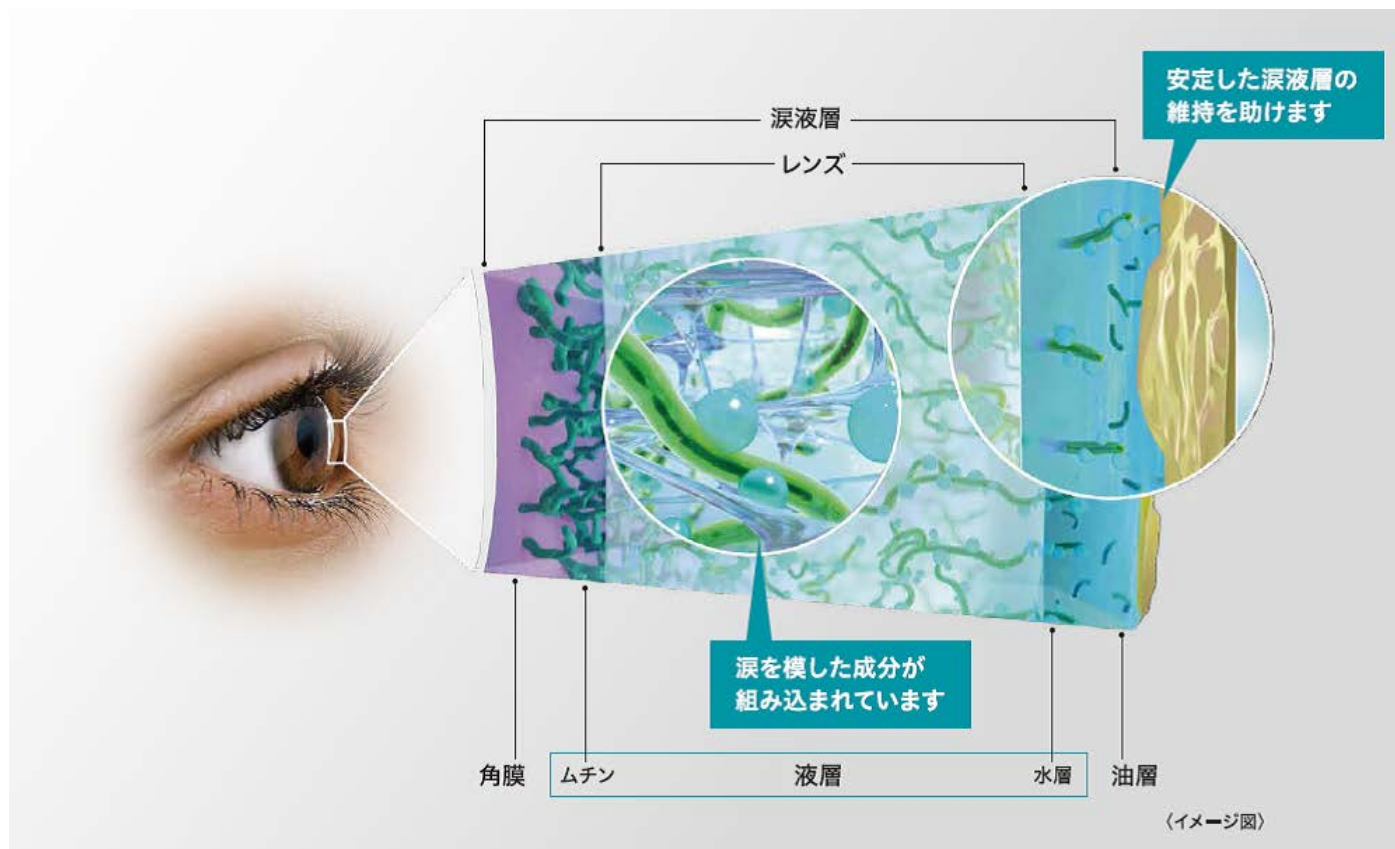
アキュビューはジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社の登録商標です。

※この情報は発表時点での情報です。

<参考資料>

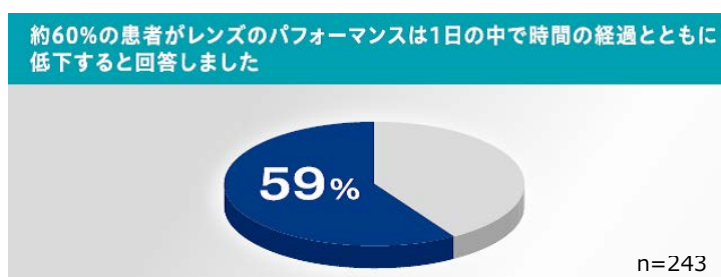
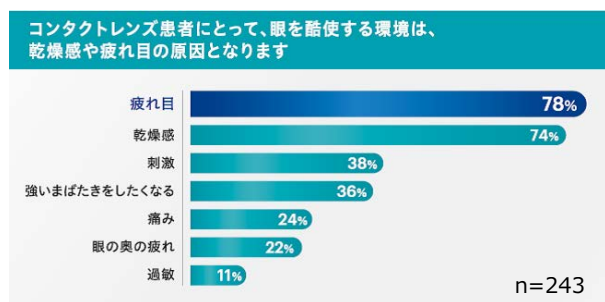
■眼が乾燥すると感じる理由

涙には、目の表面で広がろうとする性質があり、この性質によって目は乾燥から守られています。涙は大きく分けて、表面から油層と液層の2つの層からなり、油層は、涙の蒸発を防いでいます。また、液層の中にはムチンという物質が混じっています。涙の油層、水層、ムチンは、すべて、涙を広げるのに役立っていて、涙の水分や油、ムチンが減ると、涙が広がりにくくなって目は乾燥しやすくなります。コンタクトレンズを装用すると、レンズによって涙が分断され、レンズの表面はとても薄くなり、ムチンの少ない不安定な状態となります。そこに、眼の乾燥を進行させる要素（長時間デジタル画面を見つめる、エアコンの風にあたるなど）が加わることによって、レンズは乾きやすくなり、まばたきによって眼に負担をかけることにつながります。



■乾燥感や眼疲労感に悩まされているコンタクトレンズユーザーの約6割が、時間の経過とともにパフォーマンスの低下を感じている^{※5}

乾燥感や眼疲労感に悩まされているコンタクトレンズユーザーに、時間とともにパフォーマンスの低下を感じるかアンケートをしたところ、約59%の人が「時間の経過によってパフォーマンスが下がる」と感じていることがわかりました。また、眼を酷使する環境の中で起こる症状について聞いたところ、疲れ目（78%）、乾燥感（74%）と回答しており、多くの人がコンタクトレンズを装用することで起こる涙液層の不安定さが引き起こす症状を感じていることがわかりました。



出典：Kieron Mathews.Exploring Variability in Soft Contact Lens Performance Throughout the Day.Poster Presentation,American Academy of optometry.8th October 2015.

※5 243名の患者が装用時間中2時間ごとに5ポイントスケールで評価した見え方、快適性、満足度をベースにしています。